

はじめに

新年あけましておめでとうございます。 同時に被災地の皆様の安全と、1 日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。新城市議会では昨年 11 月に市議会前半の2年が終了し、3つあった常任委員会が2つになるなど再編成が行われ私は厚生文教委員会の副委員長をさせていただくことになりました。後半2年もさらに精進し、頑張ります。

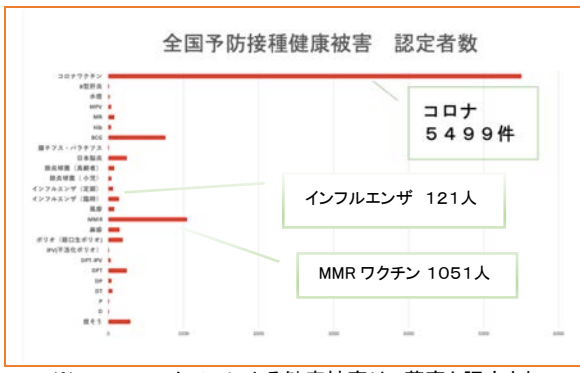
新春おしゃべり会！
新城について・日本の未来についてなどいろいろおしゃべりしませんか？
1 月 28 日（日）朝10時
場所：西新町29−2

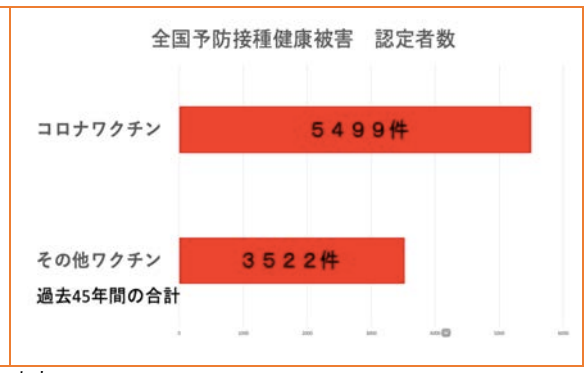
補正予算ピックアップ

事業内容	予算額
① 新型コロナウイルス 予防接種健康被害給付費 コロナワクチン接種により発生した健康被害が国により認定された2名に対して給付。 ※　症状が治癒するまで、国の補助が給付されます。	**135万5千円** 新型コロナウイルス 予防接種健康被害給付費負担金
② 経営環境が悪化した畜産農家を支援します。 新型コロナウイルス の感染拡大によって粗飼料価格が高騰する中、経営環境が悪化した畜産農家に対し、輸入乾牧草購入費の上昇分の1/4を上限に支給。1/2までは県補助金により支給されるので、両方申請すれば合計上昇分の3/4まで支給されることになります。	**1千603万5千円** 新型コロナウイルス 地方創生臨時交付金（国からのお金）
③ 学校給食受け入れ施設の整備の準備を行います。 令和6年9月に運用を開始する給食センターからの給食を受け入れるための施設を整備する準備として、既存の給食室を解体します。合わせて整備完了までの仮受入れ室を整備します。（新城小学校）	**4千915万7千円** 一般財源（新城市のお金）
④ 給食センターでの調理業務に必要な機器と、学校給食の提供に必要な食器類を取得します。 移動検収台始め53種類203点と、茶碗はじめ40種類32,025点。	**合計　1億1千946万円**
⑤ 医療費の増 一般被保険者の療養給付費と高額医療費の支払いが増加したことによる負担金の増。	**約2億6千600万円** 増加後の合計　約62億4千510万円

【上記 全ての議案に、以下の理由などから賛成しました】

① 全国的にコロナワクチンによる健康被害の報告が増え続けているが、申請にはお金や時間がかかりハードルが高いためか、申請数は医療機関からの報告数を大きく下回る。国が努力義務を課したワクチン接種。健康被害をしっかり把握し、きちんと保証して行って欲しい。







※　MMR ワクチンによる健康被害は、薬害と認定されています。

③ ④ 給食センター事業に関しては、事業が決められるまでの過程が不透明なことや、市民からの質問に答えるような丁寧な説明会の開催を求める請願が議会で採択されたにもかかわらず結局行われていないこと・基本設計が紛失したことなどなど、疑問な点が山ほどあり、それは度重なる一般質問においても払拭できずにいる。また新城市の将来のためにも自校式か親子式での給食が望ましいと言う考えは変わらない。しかし結果として建設費用などの主要な予算も議会の多数決で可決され建設は着々と進んでいるため、今できることは、給食の中身をより良いものにするための提案をしていくことだと考える。また今回の予算は令和4年8月に示された総額39億2千万円の中に含まれているとのこと。そのためこれらの予算には賛成としたが、今後も注視していきたい。


建設が進む給食センター

これまでの、給食に関するカークランドからの提案・予算/政策要望と、現在の状況

（1）形や大きさが不揃いの地場野菜などを使えるよう、対応可能な機械を導入して欲しい　➡　現在導入予定で進んでいます。
（2）市内小中学校給食への、地場産の無農薬・無化学肥料・有機自然農法の導入 ➡　12 月定例会でも、請願が採択されました！
（3）遺伝子組み換えやゲノム編集作物、また食品添加物が使用されている加工品の使用は避けられたい。➡ 検討内容の1つとしていく。

令和５年 12 月定例会
カークランド陽子の一般質問

国旗　教育現場における国旗の取扱いについて

平成11年8月9日に制定された「国旗及び国歌に関する法律」には当時の総理大臣の言葉として、国旗と国家は国民のアイデンティティーの証として重要な役割を果たしていると記されている。また令和4年文部科学白書には、グローバル社会の中で特に求められる力として、日本人としてのアイデンティティーを培っていくことが一層重要になってくるとある。また私自身、日本を愛し敬う心が日本の文化や習慣や伝統、そしてそれを守ってきてくれた先人への感謝の心に繋がり、それを理解することで他国の方々がその国を大切にする気持ちが理解でき、それが他の文化や習慣やその国の人たちを尊重する心につながると、海外生活を通して実感している。そこで以下伺う。

<質問1> 国旗掲揚の意義について、本市の認識は。 ➡ <回答1> 国旗はいずれの国においても国家の象徴であり、国にとってなくてはならないものと認識している。各学校では日本人としての自覚を養い、国を愛する心を育てるために、国旗を大切にする心を養っている。

<質問2> 国旗に破損や不備が生じた場合の対応は。 ➡ <回答 2> 配当予算の中で各学校が修繕にあたる。

風力　風力発電事業について

デメリットを含む丁寧な説明会を開催する請願を受けて作手では10月14日に事業者からの説明会があったが、以下伺う。

(1) 鳳来と新城での開催日程は？	➡ 市民センター鳳来で 2 月 17 日 新城文化会館で 3 月 2 日 ほのか 2 月号へ掲載して周知
(2) 作手での説明会は「デメリットも含む丁寧な」説明会だったか？	➡ 他の事例をあげてのデメリットの説明は、なかった。
(3) 事業者は地域の皆さんの理解がない中で事業を進めると言うことはないと言うことだが、地域の皆さんとは誰のことか。	➡ 影響を受けるであろう方が最低限だし、作手全体の問題だと思うが、まだ大元である旧菅守学区の方の判断ができていないので今は判断ができない。
(4) 作手の多くの人が反対しているかどうか、どうやって判断するのか？	➡ 通常地区の代表者の方が反対を表明し、地域全体で大半が反対と言うことになればその方向で進める。

施設　ゆ～ゆ～ありいなについて

(1)年間の利用者数は？

R4年度はスポーツ施設 34,411 人＋浴場 110,642 人＋全館 3,515 人コロナ渦を除けば、長い間利用者数はほとんど変わっていない。

(2)今後の事業方針について、現在検討中の選択肢と課題は。

開業から30年以上経って老朽化が進んでいる。R7 年度 3 月 31 日に現在の指定管理が終わる。施設の継続・一部機能の廃止・廃止のいずれかになる。継続して営業する場合は施設の修繕が必要。

一部機能廃止・廃止の場合、日常的に利用しているお客様がいるので、しっかり対応を検討する必要がある。

(3)施設を継続するための課題は？

指定管理料・土地の賃借料・修繕料合わせて毎年7500万円くらい運営するのにかかる。一方で入ってくるのは1700万円くらい。

明らかに運営する方が出るお金が多くて入ってくるお金が少ないが、長年地域の方達に利用されているので、そこが今後1番の課題になる。

風力発電事業に反対する住民が大勢おり、地権者のみの合意で事業を進めないで欲しいと事業者に伝えて欲しいと言う**請願**が「作手代表区長・副代表区長」から提出され、議長を除く 17 人中 13 人が賛成して採択されました！

ワクチン　新型コロナウイルスワクチン接種による健康被害について

(1) 健康被害救済制度申請と医療機関による「接種による副反応疑い報告」が全国的に増加しているが、認識は？

全国の人数も認識しているが、オミクロン 対応ワクチンでは、従来型よりは被害が少なくなっていると認識している。

(2) 健康被害について本市ではどのように周知しているか？

ワクチンの効果・副反応のリスク・予防接種健康被害救済制度についての厚労省の提供資材をＨＰで確認してもらうよう、接種券を送る際にリンク先を紹介している。また国の資料をしない医療機関に配布し接種を受ける方に事前に渡すよう依頼しており、接種による感染・重症化予防と副反応リスクを理解の上接種していただけるよう、取り組んでいる。

(3) 健康被害が多く報告されていることを踏まえて、ワクチン接種のお知らせはどのようにしているか、伺う。

秋回接種のお知らせは65歳以上には接種券や案内を順次送っている。接種券を発送する際、予防接種の概要・有効性や安全性・副反応、接種にあたっての注意事項。ワクチンに関する相談先や予防接種健康被害救済制度についても周知を行っている。

(4) 新城市民が健康被害救済制度に申請する場合の手順は？

給付の種類に応じて必要な書類を揃えていただき、市へ提出していただく。その後市で審査会を行い、県を通じて国に申達をする。

(5) 申請のための書類取得にはお金と時間がかかると言うことで、名古屋市では申請に必要となった診断書などの取得費用を支援しているが、新城でも検討いただけないか？

文書料は国の補助の対象外だが、新城市では現在補助を行っていないし、検討もしていない。

(6) 泉大津市では毎回接種会場で副反応に関するアンケートを行ない市の HP で公表しているが、新城市ではアンケートなどの予定は

ワクチンの健康被害や副反応については国の責任において因果関係を評価し分析しており、国が出す情報が正確な情報だと認識しているので、市が独自に行うことは適切ではない。

(7)他市では、どのような健康被害が国で認定されているのかのリンクが HP に貼ってあったり、全国の受理数や認定数がのせてあるが、新城市の HP にも詳しく載せる予定は？

厚労省の結果を市民に知ってもらうのは重要なので、それについては検討していきたい。

不適切保育について

不適切保育が起こる原因として人手不足などの過酷な職場環境も挙げられており、国としても市としても保育士の職場環境改善が必要。

報告・連絡・相談の体制をしっかり整え、万が一起きてしまった場合には保護者や子供のケアも含め、しっかり対応していただきたい。

発行元　新城市議会議員
参政党　カークランド陽子

ホームページ：yokokirkland.jp
メール: info@yokokirkland.jp

お困りごと・ご質問・ご意見など、お気軽にお問い合わせください♫

一般質問

参政党 HP

参政党サポーターになりませんか？
登録無料！
参政党からの活動報告やイベントのお知らせなどを週に一度メールで配信します。お気軽にご登録ください。